

維持・高度化(電話網:ノード)

電話網のノードに関するハードウェアにおいて、発生した問題に対する原因調査、解析、対処・検討などの維持管理技術開発を行っています。

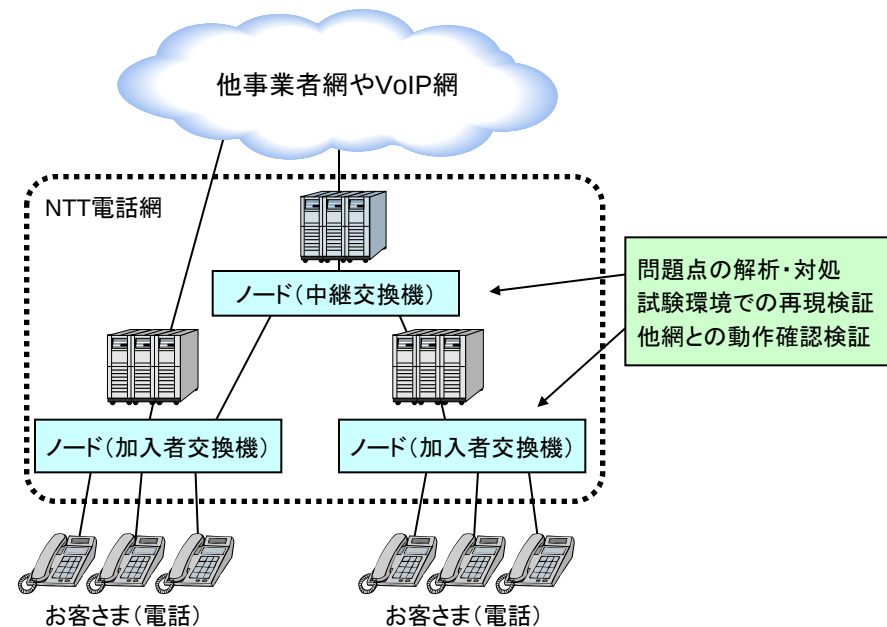
電話網のノード(加入者交換機および中継交換機)は、通信インフラの基盤を構成する主要装置であり、NTTグループで数千台が稼働しており、これを維持することが課題です。

このため、ノードのハードウェアにおいて、問題が発生した場合、仕様にかかわる問題点の解析および対処法の検討・確認を行うとともに、研究所の試験環境における再現検証などを実施しています。これにより迅速な正常動作回復につなげています。

一方、他事業者との接続やVoIP*網との接続にあたって、新規装置とノードとの接続が発生する場合には、接続正常性を確保するため、仕様確認や動作確認検証などを実施しています。

* VoIP: Voice over Internet Protocol

●維持・高度化の取り組み概要



注)ノード間にある伝送装置などの記載を省略しています